

2019年 11月 27日

FD講演会報告書

1. セミナー名 体験型海外研修の効果とリスク
2. 主 催 地球環境学研究科
3. 講 師 名 山田 均 氏 (武蔵野大学 学外学修推進センター長)
4. 日 時 2019年11月27日
12時45分～14時15分
5. 場 所 2-1522b
6. 出席者 13名
(出席者詳細は別紙)

7. 講演内容 (約400字)

武蔵野大学では学外学修「フィールド・スタディーズ」が必修とされている他、国内外で約100プログラムを展開し、2000人規模の学生が毎年学外の学修に参加している。講師は長年学修プログラムの統括をされており、その豊富な経験に基づき、「フィールド・スタディーズ」を必修化するに至った経緯、プログラム運営方法、実施体制、今後の課題や展望等についてお話しいただいた。その後の質疑応答では、リスク管理の方法や、学生の費用負担の問題等、参加者から積極的な質問があり、活発に議論が行われた。

地球環境学研究科では独自に国内外での様々な学外研修を実施しており、武蔵野大学で実施されている取組事例は、より安心して充実した研修設計を行う上で大変参考となった。

以 上